

西陵通信

第125号(令和2年12月20日発行)

〒669-1324 三田市ゆりのき台3-4 Tel079-565-5287 Fax079-565-5289
<http://www2.hyogo-c.ed.jp/~sandaseiryo-hs/netc/htdocs>



兵庫県立 三田西陵高等学校

自主・創造・飛翔



1 月行事

食堂
営業

1	金	元日	
2	土		
3	日		
4	月	仕事始め 冬季補習・ 冬季図書館開館(～1/7)	
5	火	カウンセリング	
6	水		
7	木		
8	金	始業式 課題考査	×
9	土		
10	日		
11	月	(成人の日)	
12	火	課題考査	○
13	水		○
14	木		○
15	金	震災追悼行事(SHR) カウンセリング (3年午前中授業)	○
16	土	大学入学共通テスト	
17	日	大学入学共通テスト	
18	月	共通テスト自己採点(午前中) (3年午前中授業)	○
19	火	3年学年末考査① 教育入門Ⅰ 幼保実習(3・4限)	○
20	水	3年学年末考査②	○
21	木	3年学年末考査③ 1年カルタ大会(7限)	○
22	金	3年学年末考査④ 2年実力テスト(放課後)	○
23	土	1・2年実力テスト	
24	日		
25	月	3年自由登校(1月28日除 く、2月28日まで)	○
26	火	教育入門Ⅰ 幼保実習(3・4限)	○
27	水	教育入門Ⅱ 小学校実習(5・6限)	○
28	木	3年登校日(考査返却など)	○
29	金	カウンセリング	○
30	土		
31	日		

「不易」

この2学期、すべてのホームルーム教室に電子黒板機能付プロジェクタや無線アクセスポイントが設置され、タブレット端末も配備されました。学習環境・学習スタイルの大きな変化「イノベーション」が教育現場にも訪れつつあります。先だって実施した校内公開授業においても多くの教員がこの新しい環境を活用した授業に取り組んだところです。

このような時代の変化の中ですが、ある教員が公開授業の感想で記していたように、ICTは所詮ツールに過ぎませ

校長 奥山 勝巳

ん。理解をサポートするために活用する場面は今後増加していきますが、指導者の「適切な支援」と個々の学習者の「学びの意欲」「深い思考」に学習者集団としての相乗効果が加わり、個々の学びにフィードバックされていく、という授業の本質は変わるものではありません。

来る令和3年の十二支は丑。生徒のみなさん、教員とともに理想的な授業をつくりあげ、一步一步着実に歩みを進めていきましょう。

防災学習

11月19日(木)、7限のLHRの時間に第1回防災学習行事を行いました。本校職員は三田市消防本部予防課の方から事前に学校に設置している火災報知機器の説明を受け、職員も迅速かつ的確な対応ができるよう、ご指導いただきました。

今回は校内で発生した火災を想定して、グラウンドへの避難及び火災発生時の消火器を用いた初期消火の学習を行いました。

授業開始の合図の後に非常ベルが鳴り、その後の放送により確認した火元を避ける避難経路にて速やかにグラウンドへの避難を行いました。

グラウンドに避難した後は、三田市消防本部予防課の方にご講演いただきました。

消火実習には本校生徒のほかPTAの役員の方2名にも参加していただきました。



国公立大学説明会

11月30日(月)16:00より、1・2年生希望者および保護者を対象に、国公立大学説明会を行いました。

今年度は、感染拡大防止対策として各々事前申込み制で、理系と文系との2講座に分けての開催となりました。理系分野では、鳥取大学より講師の方をお招きし、研究対象となる細かな分野を紹介いただき、また鳥取大学に限らず、国公立大学の強みなどをご講話いただきました。

また文系分野では、公立鳥取環境大学より講師の方をお招きし、大学紹介のみならず、進路選択に向けて1・2年生からの取り組みの重要性などをご講話いただきました。

今後の進路選択や日々の学習の参考にし、各自の進路実現へ進んでほしいです。



花緑委員会活動

11月27日(金)放課後に、花緑委員によりビオラ植えを行いました。

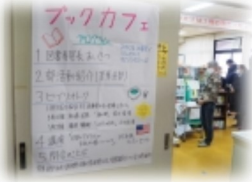
本校中庭周辺の花壇と昇降口付近の花壇に、ポットから一つひとつ丁寧に植え替えを行いました。



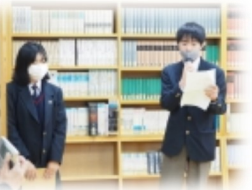


図書委員会活動「ブックカフェ」

11月20日（金）放課後に本校の図書室にて、ブックカフェを実施しました。ブックカフェの目的は、図書室にてお茶やお菓子を提供しリラックスした雰囲気を出出することで、本をより身近に感じてもらう、図書室の利用を促そうという試みです。



本校の放送部員の司会進行のもと、図書委員長の開会挨拶に始まった今年度の「ブックカフェ」は、感染症対策として例年とは異なり人数制限を設けたほか、2部制（15:50～16:20 16:20～16:50）で行い、茶華道部によるお抹茶の代わりに紅茶の提供にし、コーヒーのサービスは事務長先生と図書委員により行いました。調理部は例年の手作りお菓子ではなく、市販の個別包装菓子をオリジナルラッピングしての提供に変えました。また、放送部はマイクの消毒も担当しました。



茶華道部は、校外での活動をまとめたスライドをもとに活動紹介もしました。

ビブリオトークでは、県大会にも出場した1年生2名と、残念ながら抽選で出場できなかった2年生1名が発表しました。

発表した図書は以下の3冊で、3冊とも本校の図書館の蔵書です。



『塩の街』 著・有川 浩

『ライオンのおやつ』 著・小川 糸

『心を整える。』 著・長谷部 誠

さらに本校のPTA会長であるトムソン氏による英語のスピーチをしていただき、ESSの生徒による通訳も行いました。

日本とアメリカの文化、一般的な考え方や国民性の違いなどを、改めて考える契機にもなりました。



最後にPTAより洋書を含む多数の図書が寄贈されたこともご紹介させていただきました。

多くの部活動や教職員の協力により、本年度も開催することができました。また、PTAの方々にも足を運んでいただき、ありがとうございました。

このたびは2部あわせて、のべ70余名の方々に参加していただきました。

これを機に図書室に足を運んでくれる生徒が増えることを期待しています。



図書委員会活動

「ミニコンサート」

11月9日（月）および11月25日（水）13:00（昼休み）から、本校の図書館にて図書委員会活動「ミニコンサート」が実施されました。

第1回目は本校合唱部、第2回目は3年生音楽選択者による演奏でした。



1年生 食育講座

11月26日（木）7校時、「食育講座」と題し、三田市福祉共生部から管理栄養士の伊吹佳奈先生にお越しいただきました。特に印象に残ったのは、農業に従事の方が阪神北圏域において断トツで三田市がトップであったことです。更に地産地消率が70%と高く意識して食に取り入れているそうです。

また、朝食を摂る摂らないで学力アップにつながっていることをデータに基づいて解説していただきました。ただ摂るだけでなく「プラス1」を意識することでバランスのよい食事を摂ることができるそうです。家庭基礎で学んだことよりさらに深く知識を得たことで、これからの食生活の見直しに役立ててほしいと思います。



表彰されました！

◇陸上競技部

●丹有地区高等学校ジュニア陸上競技大会
女子円盤投げ **第1位**

◇女子硬式テニス部

●第43回三田市総合体育大会テニスの部兼第34回三田市テニス大会テニストーナメント大会（ジュニアの部）
シングルス **第2位**

◇男子テニス部

●第43回三田市総合体育大会 テニス
シングルス **第3位**

◇女子ソフトテニス部

●丹有地区高等学校ハイスクールジャパンカップ 丹有予選大会
女子個人の部 **第3位**